

# かけはし

44期生 No.21  
2023年12月6日(水)

## 進路講演会

### 『高校を受験すること』

#### ～一人ひとりの進路実現に向けて～

11月20日、箕面自由学園の田中良樹校長先生をお招きして、『高校を受験すること』をテーマにした進路講演会を行いました。高校を受験するとはどういうことなのか、どのように受験勉強と向き合えばよいのか、楽しんで勉強するための具体的な勉強法など、すぐにでも役に立つお話を聞くことができました。特に具体的な勉強法に対しては、期末テスト前日であったこともあり、講演後には「1週間早く知りたかった～」という声も聞こえてきました。

2年生も後半に入りもうすぐ3年生…というこの時期に、自分の実現したい進路のために何をできるか考えられたいい機会だったと思います。

いつも勉強をするときに「楽しくない」「嫌だな」と思って勉強に集中できていなかったけれど、今日の話聞いて勉強するときに「楽しいな」と思えるような勉強ができたらいいなと思いました。今まで「勉強は嫌だから」「面白くないから」「もっと楽しいことがたくさんあるのに勉強するなんて楽しくない」と決めつけていてやる気が出ず集中できなかったけど、しっかりやらなければならないことを優先して後で楽しいことをしたら気持ちがスッキリするし、逆にやらなければならないことを後回しにして先に遊んだり休憩をずるずる延ばしたりしていると、気もモヤモヤして勉強していない時まで嫌な気持ちになるので、自分に言い訳をしないで勉強と休憩のメリハリをつけていきたいなと思いました。

自分は今回の進路講演会を聞いて、楽しんで勉強するという発想が1番大事なことだと思いました。理由として、この話を聞いてたしかにと思うところがあり、部活内でも楽しみながら頑張っている人とよく文句を言ったりよくサボっている人を比べてみると、楽しんでいる人はちゃんと上手くなっていったけど、文句を言っている人は、成長していないところがあり、差が開いてきているのを見ていたのでこの「楽しんでやる」という発想は何事でも1番大事なことだと自分は思った。なので自分もこれから、勉強をいやいややるのではなく、楽しんでやると思いながら勉強を頑

張っていこうと思う。

一番頭に残ったことは「言い訳」という言葉です。私は、部活や習い事などがあるため「忙しい」とよく口にします。「忙しいから明日する」と先延ばしにしたことも数えきれないほどあると思います。それだけでなく、「ケアレスミスだから」「計算苦手だから」と点数が低いことにも理由をつけていました。でも、今回のお話の中では、それらは「言い訳」だとおっしゃっていて、とても驚いたし、よくよく考えてみると、確かに忙しくても時間は少しはあるはず、忙しくてもそのことを先に考えて予定を立てるべきだ…と理解し、今までの行動に後悔しました。今回お話を聞き、受験のイメージや勉強の仕方だけでなく、危機感を覚えることができました。これからは、目先のことでなく、受験はもうすぐだ、という意識を持って、1日1日を過ごしたいです。

僕も受験は苦しくてめんどくさく勉強を始めても長続きするかなあと思って、ユーチューブに載っている「受験勉強のやり方！」みたいな動画はいろいろ見たけど、やっぱり頭の良い人の動画とかを見ていると、1日15時間勉強とか、現実味のないものばかりで正直動画を見た後は見る前よりももっと苦しくてめんどくさそうだなあと思ってしまいました。なので今回の講演会で現実味があってこれまでのイメージを変えてくれるような講演で本当に良かったです。講演会の前はどうかさん勉強やりまくれ～とかいう内容だと思っていました。ですが今回の講演会で苦しくてめんどくさそうだなというイメージはほとんどなくなりました。そしていつも後回しにしてしまう僕も、今回もらったプリントとメモで書いてあったことを実践してみようというやる気もおきました。

今回の講演会を聞いて、出来なかったことを出来るようにすることが受験勉強ということや、やらなければいけないことを先にするというのが心に残った。野球のミーティングでも同じようなことを言われているから、勉強のことは野球でも役に立つし、野球のことは勉強でも役に立つということを学んだ。短時間でも集中したり、いやいやするより楽しんでやると言ったことは何事でも上達する上で絶対に必要だから、自分も取り入れてみたい。

受験はずっとすごく難しく嫌なものと考えていたけど今まで習ってきた教科書から問題が出ることや受験勉強はこれまでしてきたことをマスターすることと聞きなるほどなと思いました。すきま時間の使い方や25分間学習法などを聞いてこれを使って頑張ってみようと思いました。勉強が嫌なのは慣れてないだけとっていたので、慣れてきたらもっと楽に楽しく勉強できるのかなと考えました。

僕は今回の話を聞いてまず思ったことは自分に言い訳をしないようにしようと思いました。毎回テスト前に勉強するとき「明日からやろう」とか「周りもやってないから自分もまだいいや」とか考えて勉強を後回しにすることが多く、そして結局後から後悔することが多いので、そういうのも自分にいいわけしてるので、それはなくしたいです。自分を甘やかさないためにスマホを使う時間

も減らそうと思います。減らすためにスマホを箱に閉じて時間がたつまであけないようにします。

高校の入学試験の問題が私たちの使っている教科書から作られていることを知りとても驚きました。また、そのことから普段の授業や定期テストがどんなに大切なのかということも実感しました。次に印象に残ったのは「まちがいノート」についてです。私は初め、このノートを作っても私には続けられないだろうなと感じていました。しかし、今思えば定期テストや単元テストの終わりに各教科で提出していたふりかえりシートや分析ノートはこのノートと同じ役割をしてくれているとわかりました。なので、これからも自分からテストの振り返りや分析ノートはしっかりと書いていきたいし、今振り返りなどの提出がない教科でも同じように分析をしていきたいと思いました。最後に、今回の公演を聞いて私は田中校長先生の「失敗してもいい、まちがってもいい」という言葉がとても心にひびき、私も頑張ろうと思うことができました。そして、改めて今回の公演をこの中2のタイミングで聞くことができ良かったと感じました。

僕の今の受験勉強の印象はつらいという感じです。ぼくは塾に通っていて今の3年生の顔を毎日見えています。3年生の中でもいろんな顔をしている人がいて、疲れて暗い顔をしている人もいれば、やる気のある明るい顔の人もいます。だから僕は受験って嫌だなと思っていました。しかし受験というのはすごくいいことだなと今回の講演を聞いて思いました。確かにつらいときもあるかもしれないけどそれを乗り越える力をつけるとこれからの人生にすごく役立ちます。人生楽しいときよりもつらいときの方が多いです。そのときにいかにポジティブ思考でとらえられているかで人生が一気によくなると考えます。ぼくもいやいややる時があります。でもそれは今考えるとなんのいいこともありません。どうせやるなら楽しんでやる気満々でやったほうが絶対自分も得するし、周りにもいい影響を与えることができます。だからこれからの人生を何事も楽しむようにします。

受験勉強は大変そうだし嫌だけど、後悔してからじゃもう遅いので悔いが残らないように勉強しなきゃなと思いました。勉強の妨げになるスマホも、自分の使い方がそうしてしまっているだけなのでちゃんとメリハリを持って勉強するときはスマホを見ない、見ていい時間を決めて使うようにしましょうと思いました。今の自分は家で勉強しなくてもいいでしょと思い、何でも後回しにしてしまっているの、やるべきことは何よりも優先して実行し、自分に言い訳をしないようにしましょうと思いました。気持ち次第で勉強の伸び具合も変わってくると知ったので、苦がなく自分に合った勉強のやり方で効率的に勉強できるようにしたいと思いました。勉強ができないのはやってないからで、やればできることだし、やればやるほど自信をもてるようになるので今頑張らなくていつ頑張る、という心持ちで勉強を頑張っていきたいと思いました。

今回教えていただいたことで一番簡単にできそうだなと思ったことは25分間勉強です。短い時間だけだとやる気も出るし集中できるので、良いと思いました。必ずルールを守ってやらないと無駄な時間を過ごすことになると思うので、きちんとできるように訓練しようと思いました。人はや

ればやるほどできるに近づいてくので、難しい問題も慣れるまで続けていこうと思いました。

私は講演会を聞いて自分の今までの勉強法ではあまり効果的でないと思った。なぜなら、スマホは集中しているときに違う部屋ではなく、マナーモードにするだけだったから、スマホが近くにあると、無意識に気にしていると思ったのでこれからは、自分が勉強する部屋には置いておくことのないようにする。今回おすすめされた勉強の仕方を明日からの期末テストで活用したいと思ったから今日から始めようと思う。私は入試のことを最初は「嫌だな」「怖いな」などあまり良い印象ではなかったけど今では「自分の実力がどれくらいなのか」ということがわかる中学生人生で1番の大きなテストだと再認識することができた。

高校受験などの入試は必ずしも全員が受かるわけではない。落ちる。ということを知って「自分は受かるから勉強しなくていいや」とか「絶対大丈夫」と思い込みをせず自分と向き合って合格するための準備をしようと思った。そして「せつかく勉強するなら楽しくやろうよ」という言葉をきけた。ぼくはゲームとか漫画を読んでいるときは「楽しい」から登場したキャラクターや技名なんかは数回聞いたらすぐに覚えてしまうから、勉強も「だんだん賢くなっていく自分」というのに**実感を持ってやったら楽しくできるのかな**と思った。また、僕はその日の気分で何をするか決めてしまうので絶対にやらなければいけないことも忘れて「あっ…やば！」ってなって慌てて取り組むことが多いです。だから「やらなければいけないことリストを作るといいよ」と、自分に向けていてくれていることだと思って明日から試しに作ってみようと思った。

勉強というのは楽しんでするもの。そのためにはいろんな工夫が必要です。でも、私が思うには、きれいなものを努力して（工夫して）好きになることは難しいと思います。なぜなら、きれいな食べ物を明日には好きになっているみたいに変わることはそんなに簡単ではないと思います。ですが、それもやってみないとわからないことです。田中先生が言っていたように「挑戦する」ことが大切だと思います。勉強を楽しくするためには人それぞれで違うと思うのでみんなからも教えてもらいたいです。私は、特に将来したいことも、なりたいこともないので、高校をどこにするか、なども決めるのに時間がかかると思います。なので、とにかく勉強はしておきたいと思います。勉強したら、とにかく将来いいことが起きる可能性が高くなると思うので勉強します。

本当に、このタイミングで聞けて良かった！と思えるような講演会でしたね。『進路』というみんなにはまだ想像しにくい内容だったと思いますが、しっかりと自分事としてとらえられてる人がたくさんいました。話を聞いて、理解して、感想を書いて終わり！ではなく、その気持ちを忘れないこと、実際に行動に移すことが何より大切です。たくさんの方が『今日からやろうと思います』と書いていましたが、実際に行動できましたか？そしてそれを続けることはできていますか？『〇〇する！』と宣言することは簡単ですが、それを実行することはなかなか難しいことです。（『言うは易く行うは難し（いうはずよくおこなうはかたし）』と言います）今回の講演を聞いて感じたその気持ちを忘れず、未来の自分のために、今から行動を起こしましょう😊